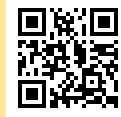




東中学校だより(5) 令和6年8月30日

# 麓あかくそびえて建てり

校歌の一節より



佐久市立東中学校 〒385-0007 佐久市新子田 1396-1 Tel. 67-2392 文責: 俣田史和(教頭)

81日間の2学期がスタートしました。校長先生は「積み重ねの学期に」と話されました。

## 校長先生のお話 ～2学期始業式～

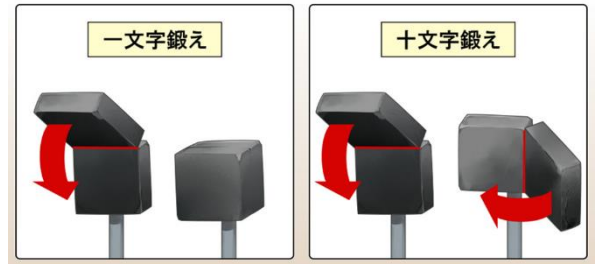


夏休み前半には、パリオリンピックが開かれ、多くの感動を与えてくれました。そこには、見ている者が感動する、鍛え、磨かれた「最高峰の技」がありました。しかし、その技術が素晴らしいから私たちは感動するのでしょうか？もちろんその技の“美しさ”や“強さ”に心を引きつけられます。でも、それだけではない…。私たちは、その技を見たときに、そこに見え隠れする「プロセス」や、そこに至るまでの「努力」を感じるからこそ、心を震わせる感動をもつのではないのでしょうか？また、そういったプロセスがあるからこそ、チームの仲間やスタッフの方とともに、選手が多くの感動を共有する姿にも出会えたのだと思います。

2学期のスタートにあたり、今日はそのプロセスに関わって、『積み重ね』について話をしたいと思います。サムライの刀（日本刀）は、なぜ強く、そして折れないのか？大きくは、2つの理由があります。

1つは、日本刀の刃の部分に使用する「皮鉄」（かわがね）と、刀身の中心部分である「心鉄」（しんがね）という二重構造にあります。基本的に堅い物は「強い」ですが「折れやすい」。また柔らかい物は「強くない」けど「折れない」ものです。（鉄の固さは、炭素量によって変わってくるそうです）日本刀は「強い鉄」と「柔らかい鉄」を組み合わせで作られているから、「強さ」と「折れないしなやかさ」を兼ね備えているのです。

もう一つは「積み重ね」です。先ほど、刀の芯になる「心鉄」（しんがね）という言葉を紹介しましたが、心鉄は、まさに“積み重ね”による強さだといえます。鋼は叩いて長方形に薄く延ばしたあと、真ん中に切れ目を入れて、そこから折り返すことによって鍛えます。折り曲げる方法には、同一方向に折り曲げ続ける「一文字鍛え」と、縦横交互に折り曲げていく「十文字鍛え」の2通りがあり、どちらを採用するかは刀匠の選択次第です。この折り返しながら、不純物を取り除き鍛えることを「鍛錬（たんれん）」と言います。1回折り曲げれば、2層ができ、それを炎で赤く溶かしさらに折り曲げれば、倍の4層となり、また潰して、さらに折り曲げれば8層になる。こういった作業を、日本刀の芯の部分は、15回も繰り返す“鍛える”のです！



数学の授業で指数計算をならっていると思いますが、すなわち「 $2^{15}$ 」の層が積み重ねられているのです。

$$2^{15} = 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 = 32,768$$

あの鋭い刀の芯は、実は3万以上の層で積み上げられているのです。

2学期はまさに、校内の活動の「積み重ね」が大切になっていく学期です。学習もそうでしょうし、部活動もそうでしょう。また、学級の活動や生徒会の活動もきっとこの“積み重ね”が大切になると思います。

そして、2学期は、友と心をつなげて“積み上げていくもの”がありますね！

「第66回 白樺祭」スローガン“『翼』～自分の可能性を信じて、さらなる高みを目指そう～”

仲間と共に作り上げるプロセスや努力を大切にして積み上げていくことで、友とひとつのことを成し遂げる、そんな「白樺祭」を創りあげてくれるものと期待しています！

そして、そのことが、あのオリンピックに負けない、友と感動を共有する姿になるだろうと予感しています！白樺祭が終わる頃は、まさに実りの秋を迎えます。皆さんの頑張りが、きっと大きな実を結ぶと思います！2学期のスタートです！張り切っていきましょう！

## 生徒代表の発表 始業式に3名の代表生徒が決意を発表してくれました。

「2学期にがんばりたいこと」 1年2組 菊池有杜さん

僕が2学期に頑張りたいと考えていることが2つあります。

1つ目は勉強です。僕は1学期、あまり満足のいく点数を取ることができなくて、このままだと大丈夫かな、と心配になりました。そこで、2学期のテストでは満足のいく点数を取れるように、勉強を頑張りたいです。そのために自主勉強をしっかりとやったり、わからないところを調べたりしていきたいです。そうやって分からないところを分かるようにして、2学期のテストに挑んでいきたいです。



2つ目は部活です。僕は野球部に所属しています。代が変わって2年生が主体になった部活ですが、野球部は2年生が少ないので、1年生で部を支えていかないとはいけません。前の大会では、スタメンで出れたけれど、ヒットが打てなくて負けてしまい、悔しい思いをしました。あんな悔しい負け方をもうしたくないので、チームが勝てるように、自主練をしたり、野球のことをもっと勉強したりして、勝利数を増やしていきたいです。

2学期は、勉強と部活、文武両道で頑張っていきたいです。

**「2学期の抱負」 2年1組 清水蓮生さん**



僕は中学2年生になり、1学期を振り返ると2つのことに取り組んできました。

1つ目は挨拶です。中学1年生の時は、なかなか挨拶ができず、友達や先生、親との距離ができてしまうこともありましたが、2年生になってからは「挨拶をしっかりする」と決め、それを続けてきました。挨拶を心がけることで、クラスメイトとの関係が良くなり、クラスの雰囲気が少しずつ明るくなってきたと思います。

2つ目は勉強への取り組みです。正直なところ、僕は勉強に対してあまり前向きではありませんでした。分からない問題にぶつかると、すぐに「どうせできない」と諦めてしまうことが多かったですが、1学期ではマイナスな言葉を少しでも減らし、少しずつでも前に進む努力を心がけてきました。まだまだ課題は多いですが、これからもこの姿勢を続けていきたいと思っています。

2学期には白樺祭が控えています。白樺祭を通じて、クラス全体で団結し、みんなと一緒に最高の思い出を作りたいと思っています。僕はその中で、クラスの中心となってリーダーシップを発揮し、みんなを引っ張っていける存在になりたいです。勉強についても、今まで以上に「挑戦する心」を大切にし、わからないことがあれば諦めずに自分なりに取り組んでいこうと思います。仲間と協力し合い、困ったときは助け合いながら、クラス全体で成長していける2学期にしたいです。

**「1学期に頑張ったことと2学期への抱負」 3年2組 丸山凌河さん**



自分が1学期に特に頑張ったことは陸上と勉強です。陸上では100mの目標タイムを達成するために、普段の練習以外にも放課後に家の近くの坂道でトレーニングしたり、家の中でもできる限りの練習をしたりしました。そして、毎日努力を続けた結果、6月の東信大会で目標タイムを達成することができました。自分の努力の成果が報われたと思い、努力することの大切さを学びました。

次に勉強です。毎回のテストで目標点数を設定し、それを達成するために地道に頑張りました。けれど、3年生になると勉強も難しくなり、中間テスト、期末テストと目標点数を達成することはできませんでした。毎日、目標達成のために授業以外にも時間をつくって勉強したので悔しかったです。

2学期は、このような頑張りを最大限にいかして、総合テストに向けて良い点数が取れるように努力したいです。また、総合テストは高校への進学にも関わってくるので1つ1つのテストに最善を尽くし、自分の行きたい高校に合格できるように全力を尽くしたいです。

**サラ先生 (ALT)**



1学期で ALT のナタリア先生とお別れしました。2学期よりサラ先生にお越しいただき、英語の授業を教えてくださいます。サラ先生からの一言

「I t's nice to meet you ! My name is Sarah and I am from the UK. This is my first time teaching in Japan. So I will do my best to share my language and my culture with everyone ! I am looking forward to meeting all of the students and exploring all that Saku has to offer . If you see me around ,please do not hesitate to say hello !」

**教育実習開始**

東中学校卒の先輩たち4名が今週から教育実習を行っています。紹介式では「変わっていないところも…」と母校を懐かしむ言葉を口にしていました。この地で育った方々が、またこの地に戻って将来に向けて頑張っている姿が輝いて見えました。



実習生の紹介 ①東中学校在籍時(3年次)の担任 ②一言

**谷津 俊助 さん**

- ① 佐藤知幸先生
- ② 初めまして、3週間数学を担当させていただきます。生徒との関わりを通じて実りのある時間を過ごせるよう頑張ります。

**神津 京佑 さん**

- ① 吉田淳一先生
- ② 皆さんとは数学の時間で関わるが多いと思います！その時にたくさん話せることを楽しみにしています。

**滝澤 雄紀 さん**

- ① 白田豊秋先生
- ② 生徒として3年間通っていた中学校で、今後は教員の立場として授業を行えるなんて夢のようです。やるからには全力でやり抜きます。

**櫻井 和輝 さん**

- ① 佐藤知幸先生
- ③ かつて卒業した佐久東中学校に実習生として再び学ばせて頂ける事、大変嬉しく思っています。3週間という短い間ですが、よろしくお願いします！！